

平成28年度北大阪商工会議所青年部 委員会事業報告

平成28年度の北大阪商工会議所青年部では、枚方オクトーバーフェストやジュニアエコノミーカレッジをはじめとして各種例会等、様々な取り組みをしてまいりました。このような取り組みは、各委員会が実働部隊として鋭意工夫をして行ってきたものでございます。短い紙面ではございますが、各委員会の委員長から、平成28年度の事業報告をさせていただきます。

1 会員拡大親睦委員会 事業報告

会員拡大親睦委員会 委員長 長田秀史

会員拡大親睦委員会では、4月の総会旅行、9月の納涼例会、12月のクリスマス例会を担当させていただきました。

総会旅行の行先は浜松市、平成28年度船出の旅であり失敗はできないとの思いの中、下見旅行を計画し、メンバー有志で現地へおもむきました。現地では、浜松YEGの方々にもアドバイスをいただき、共に懇親も深めることができました。その結果、総会旅行では浜松が初めての参加メンバーも多かったのですが、存分に楽しんでいただくことができました。また、今回の総会旅行では新しい試みとして浜松YEGとの交流事業、本会職員の方々の参加があり、YEGの連帯感を改めて実感すると共に、職員の方々ともより交流を深めることができました。納涼例会はオクトーバーフェストの中での開催でした。当日の例会は北大阪YEG史上最短？8分で閉会となりましたが、メンバー全員のムカデ行進で会場に

なだれ込み、最初は恥ずかしがっていましたがコスプレ効果で会場内を盛り上げ、歌に踊りに楽しみました。クリスマス例会はリーガロイヤルホテルにての開催でした。ご家族にも楽しんでいただくという考えのもと、ピアノ・サクスの生演奏の中でのクリスマスディナー、千本引きを使っての奥様プレゼント抽選会、そしてメンバーでの顔スロットによる抽選会をいたしました。豪華プレゼントもあり、大いに盛り上がりました。

当委員会は、会員拡大という冠の下、会員拡大にも積極的に活動させていただき80名の拡大を達成し、会員数は300名を超えることができました。至らぬ点もありました

が自身を成長させていただいた理事メンバー、委員会メンバーの皆様のお蔭をもちまして、北大阪の会員拡大と親睦の絆を繋ぐことができました。有難うございました。



2 ビジネス活性委員会 事業報告

ビジネス活性委員会 委員長 芦刈賢士

平成28年度のビジネス活性委員会は、2つの事業を計3回に分けて1年間活動してまいりました。

担当例会であった5月度例会では、講師に人財カラーアドバイザーの松尾久美子氏をお招きし「個を認め、人材を人財へ」をテーマに、個を認めることで得られる相乗効果を「色彩心理」と「人間の性格傾向」をミックスした新しい色タイプ別コミュニケーションツールを使ってご講演いただきました。また7月と10月には、青年部メンバーが会社経営に必要な知識の習得や日々直面する問題を解決へと導く糸口が見つかるように、更にはメンバー同士が交流を深めることで青年部内のビジネスの活

性に繋げることを目的とした「ビジネス活性を趣旨目的としたセミナー」を全2回で開催いたしました。どちらの事業も大勢のメンバーにご参加いただき、活発な意見交換や情報交換の場を提供できたことは、とても有意義だったと感じております。

最後に1年間一緒に活動いただいた委員会メンバーの皆様へ感謝いたすとともに、委員長という機会を与えていただいた担当室長と副会長、全ての理事メンバー皆様にもお礼申し上げます。有難うございました。



3 組織活性委員会 事業報告

組織活性委員会 委員長 清水恵己

組織活性委員会では、本会と青年部がより結束力をもつ魅力ある北大阪商工会議所を築くことを目的とし、会員にとって有益な組織になり、絆を深め、会員企業の発展に役立つように様々な取り組みを行ってまいりました。

月に1回開催される組織活性化プロジェクトは、今年度で3年目に至り、通算30回を超え、本会と青年部の

堅固な関係が築かれ、互いに協力できる形ができつつあるのではと思います。7月には合同例会を開催することができ、おもてなしセミナーの第一人者であられる古川智子様をお招きして、真のおもてなしとは何かを学び、各企業が業績アップに繋がる為のおもてなしを学ばせて頂きました。9月には、枚方オクトーバーフェストという、とても大きな事業が開催されました。同事業は、10日間の開催期間で約2万7,000人の来客数という規模

となり、この成果はまさに本会と青年部が一体となって取り組んだ結果であると思います。本会と青年部の絆が深まり、信頼が構築されたからこそ、できたものだと感じています。

最後になりますが、私を支えてくれた茂木副会長、菅野室長、三好副委員長、本津副委員長をはじめとする組織活性委員会のメンバーには本当に感謝しております。

この1年で様々な勉強をさせて頂きました。ありがとうございます。この経験を活かし、今後の青年部の発展の一助となるよう頑張っております。



4 地域活性委員会 事業報告

地域活性委員会 委員長 岩本 健

地域活性委員会では、北大阪YEGが全体事業として取り組む「枚方市駅前大収穫祭」の中核事業である枚方オクトーバーフェスト開催に向けての取り組みを担当致しました。地域の知名度と賑わいを向上させ、外需を呼び込むビジネスモデルの企画・実施を目的として、委員会メンバーで取り組んでまいりました。

6月度例会ではオクトーバーフェストをもっと知っていただくため、講師として田中けいこ様にオクトーバーフェストの踊りや楽しみかたをレクチャーしていただきました。来る9月の枚方オクトーバーフェストに向けて、YEGメンバーが一丸となれる例会を委員会メン

バーで取り組むことができました。9月に枚方オクトーバーフェストが開催され、来場者合計2万7,000人という大勢の来場者が来られました。この委員会の委員長として携われたことに喜びを感じております。開催までいろいろな困難がありましたが、担当室長と副会長、理事メンバー皆様と委員会メンバー様に大変ご尽力をいただきました。

これらの事業に携わることができる委員長をさせて頂き、大変感謝しお礼申し上げます。有難うございました。



5 まちづくり特別委員会 事業報告

まちづくり特別委員会 委員長 田代ミチル

まちづくり特別委員会では、今後の枚方市中心市街地の開発に向け、他団体の方々と意見交換会や勉強会に出席させていただきました。

すでに開発が進んでいる地域のモデルケースを参考に、今後のこの地域の開発に向け、参画し続けることが大切であると感じました。まちづくりとは大きなビジョンのように思いがちですが、そうではなく、簡単ではないが誰にでも考えることができ、小さなことでも行動を起こしていけば「まちづくり」に繋がることがたくさんあります。一人ではできなくても仲間を増やし、「まちづくり」について考えることに重点を置き活動して参りました。11月度例会では今までにない例会をしたいとの委員会メンバーの思いから、落語家の講師にお越し

ただき、笑いとお脳の活性や自らが参加する意欲を持つことの大切さを講演していただきました。今回の事業活動を通して「まちづくり」を意識し、継続して他団体と意見交換や勉強会に参加することで、一人ではできないことでも仲間が集い、思いを一つに活動することが、地域の活性化や地域産業の発展に繋がることを学ばせていただきました。

最後に委員会メンバーをはじめ、たくさんの方にご尽力、ご協力を賜り無事に1年間活動することができましたこと、心より感謝申し上げます。有難うございました。



6 広報委員会 事業報告

広報委員会 委員長 西澤真介

広報委員会では、年間を通じて、委員会メンバーが分担してほぼ全行事に出席し、ホームページ・フェイスブック・青翔等で、北大阪商工会議所及び同青年部の活動状況を告知してまいりました。

9月に開催された枚方オクトーバーフェストにおいては、外村直前会長及び田中総務広報室長の指揮のもと、様々なメディアを活用して広報に努めてまいりました。京阪電車の多くの車両に私たちが作成した枚方オクトーバーフェストの広告が宙づりされ、また車内放送で枚方オクトーバーフェスト開催の告知がされているのを見聞した際には、広報担当としてひとしおの喜びがありました。The NORTH内青翔の記事では、川北会長の肝いりのもと、また本会担当者様のご協力もあり、貴重な紙面を割いて北大阪商工会議所及び同青年部の活動を報告させて頂きました。特に今年度は枚方オクトーバー

フェスト関連の記事が多くございました。担当例会の納会は3月16日開催ですので、この原稿執筆時点ではまだ開催されていませんが、成功に向けて着々と準備をしているところでございます。

広報委員会は、青年部活動を対外及び対内に発信するという役割ですので、広報の立場で、北大阪商工会議所管内の行事のかなりの部分に関与することになりました。実際に行事を主導している主役の皆様のための裏方としての役割ですが、主役の皆様をより輝かせるためには必要で、遣り甲斐のある役割だったと思っております。

1年を通じて、会長をはじめとした理事会メンバーの皆様、本会をはじめとして活動に協力してくださった皆様、担当ラインの南副会長、田中総務広報室長、前澤副委員



長、奥村副委員長、そして何より近くでともに役割を果たして下さった広報委員会メンバーの皆様、本当に有

難うございました！

7 総務委員会 事業報告

総務委員会 委員長 川瀬陽義

平成28年度総務委員会は、4月には総会・総会懇親会を開催させていただき、年明け1月には新春例会を開催させていただきました。

総会は平成28年度事業のスタートであるということと、総会がとどこおりなく無事に終わることが課題であるということと緊張感がありました。周到的な準備を整えていく必要性も感じ、委員会メンバーの協力のもと委任状回収や総会時間のタイムスケジュールなどを精査いたしました。そしてリハーサルを含め準備をきちんとしていくことができ、総会・総会懇親会ともに無事終わることができました。1月に行われた新春例会では、新しい年を迎えるの挨拶と事業報告をかねた例会となりました。例会の中では鏡開きを行い、また津軽三味線ユニット「ルナーレ」の演奏もあり、大盛況に終わることができました。29年のスタートラインに立ち、かつメンバー数が300名をこえる単会となった初の例会でもあり、メンバーの記憶に残る例会を行うことを主に準備してまいり

ました。動員目標を150名としたところ、各委員長の皆様の絶大なる協力のおかげで、なんとか達成することができました。これは総務委員会だけではとても達成することができなかった数字であったと思います。総務委員会メンバーの熱い思いと参加されたメンバーの思いが重なり達成することができたと感激いたしました。そしてこの例会を通して、やりきることの大切さを学ばせていただき、かつYEGの活力になったことを総務委員会メンバーとともに分かち合えたことに、素晴らしい感動を憶えました。

最後になりましたが全メンバーの皆様、YEG活動における大切な一年を委員長としてあたえていただき、そしてYEG活動を通して色々なことを学ばせていただき、本当に有難うございました。



8 ジュニエコ委員会 事業報告

ジュニエコ委員会 委員長 櫻井壮一

ジュニエコ委員会では、本年度第8回目となるジュニアエコノミーカレッジ in 北大阪を開催いたしました。

ジュニエコでは、4月から摂南大学側との折衝、募集準備段階から、12月の納税に至るまでほぼ9か月間、「未来へ向けての人材育成を行う」という目的で北大阪版「ジュニアエコノミーカレッジ(こども株式会社)」の実施を行ってまいりました。その期間中の約4ヶ月間(9月~12月)参加者の小学生5・6年生が「会社の設立、商品、販売、納税、解散」としての起業体験を通して地域社会に貢献するこの魅力的な活動を広めることにより自らが決めて行動できる「人財を育成するプログラム」を経験してもらいました。また、本年度は三市(枚方市、寝屋川市、交野市)開催を視野に、起業教育と郷土愛を育む事業として、各市から参加していただいた子どもたちが参加することを重要視し、各市とのネットワークを最大限に活用するとともに、各市教育機関にも協力を要請してまいりました。残念ながら寝屋川市での開催には

至りませんでした。行政・教育・地域へのネットワークを最大限に活かして、12チーム(60名)もの応募を達成できたのは、委員会メンバーの総力を結集して各市への募集準備計画を綿密に策定したことの成果によるものが大きかったと思います。私は一昨年よりこのジュニエコを見てきましたが、私自身が小学校時代にできなかったことを今回参加していただいた12チーム(60人)に伝えることができ、自分自身の達成感はもちろん、少しでも今後の地域の発展へと繋げることができたのではないのでしょうか。

最後に、ジュニエコ委員会を支えていただきました沢山の方々に感謝するとともに、この1年間の活動が新たに始まるYEG活動と、これからの私の生活のプラスにしていきたいと思えます。本当に有難うございました。



9 35周年準備委員会報告書

35周年準備委員会 委員長 信吉大輔

35周年準備委員会では、「各地YEGとの交流事業」として「枚方オクトーバーフェスト」開催日に近隣のYEG(京都、城陽)との交流を実施致しました。来ていただいた方々と北大阪YEGメンバーとの名刺交換や意見交換を行い、一緒に枚方オクトーバーフェストを体感できたことは、通常の交流よりも印象に残ったのではないかと思います。これを機に、より一層、京都YEG、城陽YEGと交流を深めていき、新たなビジネスの発展や新たな気づきが得られる機会に繋がっていくことを望みます。

次に北大阪YEGの歴史を創ってこられたOB諸先輩に

敬意と感謝を込めた親睦事業として「OB会との交流事業」を実施しました。例年より多くのOB会諸先輩方にご参加いただける様、OB会全員に文書で案内を送付させていただき、近況報告メッセージや意見をいただきました。当日のアトラクションでは、YEGメンバーの業種と委員会メンバーの協力により、目の前での「イカの活けつくり」を楽しんでいただき、出席していただいたOB会メンバーからは、青年部の歴史やたくさんの温かい



メッセージを頂戴するなどしました。今後は、今まで以上に現役メンバーとOB会メンバーの相互間の交流ができるのではないかと感じました。

そして当委員会のメイン事業である北大阪商工会議所青年部創立35周年事業へ向けての予算の検討や会場準備を行って参りました。歴代会長、現会長、会長予定者から様々な意見や思いをいただき、グランドデザインの作成を行いました。そして次年度の創立35周年運営委

員会との連携のもとバトンを繋いでいきたいと思えます。

手探りで始まった当委員会を1年間支えていただきました中島副会長、谷室長、そして何より、非常に高い出席率を誇る委員会メンバーの皆さまに囲まれ、様々な意見やご協力により事業に取り組むことができましたことに感謝申し上げます。本当に有難うございました。

10 事務局 事業報告

事務局 事務局長 中島敦史

事務局は以下の事業を担当してまいりました。

- ・商工会議所事務局との効率的な事務局運営の実施
- ・会則諸規定等の検証・改定案の作成
- ・AT・会計セミナーの実施
- ・各諸事業の会計審査
- ・財務運営及び対外公開資料等の管理業務
- ・委員会配属及び新入会員配属の構築・実施
- ・年会費口座振替業務の実施
- ・名刺・名簿、名簿追加ページの作成
- ・日本YEG全国大会、近畿ブロック大会、大阪府青連各種大会の担当

事務局は、基本的には事務作業がメインですが、近畿ブロック大会・日本YEG大会の様な渉外の事業を担当させて頂きました。

他の委員会と違うところは、事務局には担当例会がございませんが、理事会前の会計チェック等を事務局一丸となりまして、効率的な事務局運営を行ってまいりました。平成29年度から実施されます年会費口座振替業務も、事務局メンバーで色々な事を調べ、比較し、業者選択を致しました。



最後になりましたが、平成28年度は上記委員長の他に、会員拡大研修委員会の泉 基幸委員長を加えた11人の委員長及び事務局長で各委員会を担当してまいりました。私たちはこの縁を大切に、また平成28年度委員長として、次年度である平成29年度の委員長及び事務局長にエールを送りたいと思えます。1年間有難うございました。

北大阪商工会議所 青年部 会員募集



商工会議所青年部【YEG】は
次代の地域経済を担う
若手経営者の集まりです。

平成28年度スローガン

人を繋ぎ、地域を繋ぎ、
未来を繋ぐ「魅力あるまちへ」

平成28年度会長 川北修義

〒573-8585 枚方市大垣内町2-12-27
TEL: 072-843-5163 FAX: 072-844-9988
北大阪商工会議所青年部事務局

<http://www.kitaosaka-yeg.jp/>

検索 